

共同利用設備に関する利用促進セミナー

主催：大学院先導機構 研究戦略・研究推進部門 研究サポート推進室

共催：薬学部・薬学部附属創薬研究センター機器分析施設

電子スピン共鳴装置 ～ESRの基礎と応用例の紹介～

講師

中井 由実 氏

(株) JEOL RESONANCE
アプリケーション G エキスパート

日時

平成28年12月14日（水）14:00～15:00

場所

薬学部 宮本記念館 1F カンファレンス室

電子スピン共鳴装置 (ESR)

ESRは物質中の不対電子の動作を静磁場やマイクロ波を使って観察し、不対電子の存在、量、種類、挙動などについての情報を得ることができます。試料の形状に影響されことなく非破壊で、選択的にフリーラジカルを測定でき、触媒反応の追跡、生体内での疾患に関わる活性酸素ラジカル、放射線照射された食品の検知など広い分野で使用されています。

このたび、薬学部附属創薬研究センター機器分析施設に電子スピン共鳴装置が導入(平成29年1月予定)されることになりました。電子スピン共鳴装置に興味がある、これから使ってみたいという初心者向けにわかりやすく解説していただける機会です。皆さまぜひご参加ください。

* 装置の使用説明会につきましては改めてご案内いたします。

参加申込み不要
参加費無料

【問い合わせ先】

薬学部附属創薬研究センター
機器分析施設(担当: 田中栄緒)

TEL: 371-4815

Mail: tfujii@gpo.kumamoto-u.ac.jp

